

# 半たわみ性舗装用注入材 ニューファンコート

## 半たわみ性舗装用注入材 ニューファンコートとは

当社が長年培ったジェットセメント技術に基づき開発した半たわみ性舗装用注入材です。粉末ポリマーをプレミックスしましたので、水と混練するだけで高流動性、高強度の半たわみ性舗装用注入ミルクを製造することができます。

## ニューファンコートの特長

1. 高温での注入性に優れています。  
従来のセメントミルク注入には、母材アスコンへの浸透性の問題から、母材アスコン温度が40℃以下に達するまで放冷することが必要です。しかしニューファンコートは、母材アスコン温度が60～80℃の高温であっても浸透性が損なわれずに注入することが可能です。
2. 施工能力が向上します。  
母材アスコンが注入ミルク浸透適性温度である40℃以下に達するには、転圧終了後、夏期では2～3時間、冬期では1～2時間の放冷時間を必要としました。しかしニューファンコートを注入ミルクとして使用すると、放冷時間が不要又は極端に短くなり、この放冷時間を有効に活用することにより、施工能力が大幅に向上します。
3. 流動性の保持時間が長く、浸透性に優れています。  
混練後から30分を経過しても十分な流動性を保っています。(右図参照) そのため、注入作業が容易になります。
4. 短時間の養生で交通開放が可能。  
超速硬タイプはジェットセメントをベースにしており、冬場でも短時間で強度を発現するため早期交通解放が可能です。
5. 長期にわたって安定した強度を示します。  
ニューファンコートは、ジェットセメントと同様に、短時間で強度を発現するとともに、長期強度も安定しております。
6. 作業時間の調整ができます。  
超速硬タイプは外気温によって遅延剤(ジェットセッター)の添加量を調整することで、作業時間の調節ができます。
7. 再乳化形粉末樹脂の効果  
ニューファンコートにプレミックスされている再乳化形粉末樹脂は水を加えることにより再乳化し、硬化後は連続ポリマーフィルムが形成され、曲げ強度、接着性、耐久性が向上します。



商品の種類	養生期間
超速硬タイプ	3～6時間
早強タイプ	1～3日
普通タイプ	3～7日
カラータイプ	赤色・黒色・黄色・緑・他

注) カラータイプは2 t/ロットの受注生産となります。

### 注入ミルクの配合例

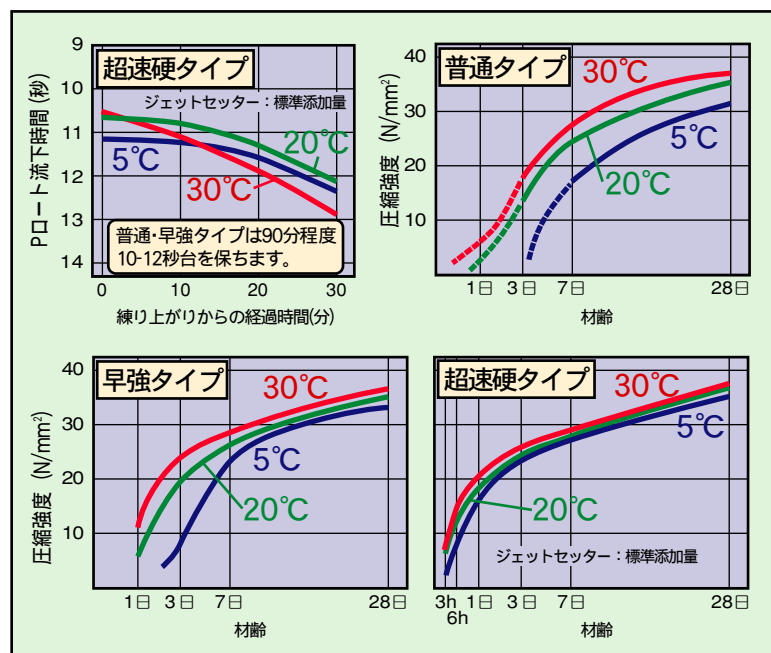
水 ／ ニューファンコート	単位量 (kg/m <sup>3</sup> )	
	ニューファンコート	水
45%	1243kg	559kg

水 ／ ニューファンコート	1袋あたりの配合量	
	ニューファンコート	水
45%	20kg	9kg

(1) 1袋あたりの出来上がり量 16.0 t (2) 単位容積重量 1,802kg/m<sup>3</sup>

### 物性の測定例



## 施工状況



### ⚠ 取り扱い上の注意

- ニューファンコートの凝結時間は温度により異なります。外気温の変化による作業時間の調節には遅延剤（ジェットセッター）を使用して下さい。なおセッターは事前に混練水中に溶解させて使用して下さい。
- ニューファンコートの混練は、ミキサーに使用水量の全量を投入し、攪拌しながらニューファンコートを徐々に投入し、ミルクが均一になるように2分間以上練り混ぜて下さい。
- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用して下さい。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けて下さい。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流して下さい。

## ニューファンコートの使用方法

ニューファンコート1袋（20kg）に9リットルの水を加えて混練すると、約16リットルとなります。75リットルのポリバケツで練れる量は最大3袋分（水27リットル、練り上がり約48リットル）です。以下は3袋／バッチの場合の混練方法の説明です。

### 1. 水の計量

- 容量20リットルのバケツに9リットルの水を計量し、水面のところにマジックでラインを付けます。



### 2. 材料投入

- 9リットルX3杯の水を入れます。
- 温度に応じたジェットセッター量を投入し、ハンドミキサーで10秒程度かき混ぜ、十分に溶かします。
- ハンドミキサーで攪拌しながら、ニューファンコート3袋を投入する。



### 3. 混練

- セメントが底にたまらないように、よくかき混ぜます。2分以上かき混ぜてください。



### 4. 運搬

- 約90kgの重量となるため、台車に乗せて運ぶと便利です。



### 5. 浸透

- 浸透させる場所で台車より下ろし、静かにバケツを傾けて流し込みます。



### 6. 敷き均し

- ゴムレーキ等ですばやく敷き均して下さい。



### 7. 養生

- 所定の時間養生した後、開放して下さい。

※混合用バケツで連続混合することにより、100m<sup>2</sup>を約1.5時間で施工できます。

## 半たわみ性舗装の用途

- 耐荷重性 コンテナヤード、工場、倉庫床面
- 耐流動性 重交通路、交差点付近、トラクタターミナル
- 明色性 公園、商店街、トンネル内舗装
- 耐油性 バス停、駐車場、ガソリンスタンド、トールゲート付近

使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。  
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒105-8641 東京都港区東新橋1-9-2 (汐留住友ビル20F)  
大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)  
名古屋 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)  
札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-10-2(札幌HSビル10F)  
東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(SS30 3F)  
北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)  
四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)  
広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(広島稲荷町NKビル7F)  
福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(6370)2721 Fax 03(6370)2759  
電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708  
電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273  
電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017  
電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516  
電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193  
電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870  
電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646  
電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は



エコマーク認定  
古紙配合率100%再生紙使用



植物油インキ使用